

たまがわがくえん町内会広報

発行 玉川学園町内会 会長 鎮目義雄 ☎ 725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp http://tamagawagakuen-chonaiikai.net

特集・平成26年度定期総会

本年度の定期総会が4月20日(日)午後1時からさくらんぼホールで開催されました。開場前から多くの会員の方がお越しくださいました(最終的に224名の出席となりました)。平成25年度事業報告および決算報告、平成26年度事業計画ならびに予算案その他の議題について、審議と採決が行われました。

総会は、浅見総務部長の開会の辞、鎮目町内会会長の挨拶に続いて、議長に田中勝英さん(第六地区)、副議長に高岡洋子さん(第二地区)を選出し、その後このお二方の司会で議事が進められました。平成25年度事業報告、決算報告ならびに会計監査報告



写真上・正副議長さんで議事進行

写真下・鎮目会長と参会の皆さん



はじめに松香副会長から昨年度の事業活動に関して、次のような報告がありました。防犯防災部ではスタンドパイプの新設。環境部では資源物回収の他「憩の椅子」の新設。広報部ではホームページのリニューアル。成人部では健康ウォーキング。文化部では落語会を2回実施。町内会全体では、地区社協の活動を支援。交通問題協議会への参加など。決算報告の部では、最初に町内会の会計の仕組みについて、鷹菅

ための特別会計とからなる。通常の町内会活動に要する費用は一般会計で処理されているのに対して、防災倉庫の備品整備や共同募金への寄付など共益費に相当する費用は特別会計で処理されている。また、一般会計および特別会計の各項目ごとの詳細な報告がありました。(一般会計分資料を7頁に掲載)最後に、昨年度会計監査(佐光興亜氏、山田充子氏)を代表して佐光さんから、預金通帳と領収書など関係書類を精査した結果、玉川学園町内会の財産管理はきわめて厳格に行われており、正確かつ妥当であると認められる旨の監査報告がありました。

満場一致で承認されました。平成26年度事業計画、予算案ならびに会則および細則の改定。まず三浦副会長から平成26年度町内会活動の方針と活動の進め方(下欄に掲載)について説明があり、続いて各部(総務部、広報部、防犯防災部、環境部、高齢者部、成人部、青少年部、文化部)の部長からそれぞれの部の事業計画が提案されました。(2頁以下に各部の事業・活動計画を掲載)さらに、鷹菅総務部長から事業計画に基づく平成26年度予算案について説明がありました(一般会計分資料を8頁に掲載)。続いて、浅見総務部長より副会長二名増員、新生児祝い金の新設の

ための会則および細則改定の提案があり、この三議案も満場一致で承認されました。(6頁下段参照) 会計監査の選出 選挙世話人(代表権 橋茂さん)の推薦により、伊藤宏さん(第五地区)と井上加代子さん(第四地区)が本年度の会計監査に選出されました。

その他の報告 以下の諸団体から状況報告がありました。 玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会 玉川学園交通問題協議会・玉川学園コミュニティバス推進委員会 玉川学園地区社会福祉協議会

こすもす会館 さくらんぼホール 玉川学園地区まちづくりの会 芝生の会 消防団(第一分団第五部)

退任幹事の紹介および挨拶 新幹事紹介(会長、副会長四名、幹事二八名) 閉会

平成26年度事業計画 ——方針と活動の進め方——

会員の積極的なボランティア活動で「人にやさしい安心して住むことのできる明るいまちづくり」の推進と「だれもが歩いて豊かな景観を楽しめるまち」を目指し、住民の声を行政に反映させるとともに、住みよい環境の整備、促進に努めます。

- (1) 防犯意識の高揚をはかり、防犯・環境パトロール隊の活動を推進し、安全・安心のまちづくりをめざします。
- (2) 防災意識の高揚をはかり、自主防災隊の活動を推進し、災害に強いまちづくりをめざします。
- (3) 「混ぜればごみ」「分ければ資源」廃棄物減量と資源物の活用に取り組み、循環型社会の推進をめざします。
- (4) 「広報」、「町内会だより」及び「ホームページ」を通じて、地域の情報を共有し、会員相互の連帯をすすめます。
- (5) 子どもから高齢者まで、広く参加できる集いを企画実践し、交流を深めます。
- (6) 会員の高齢化、環境の変化など、地域社会が抱える課題の解決に向けた取り組みをすすめます。
- (7) 玉川学園町内会(1地区～8地区)の地区別活動推進による活性化と近隣絆の強化を図ります。
- (8) 玉川学園交通問題協議会、玉川学園コミュニティバス推進委員会の中核として、会の運営に努めます。
交通安全のモラル向上をめざし、玉川学園前駅周辺の違法駐輪・駐車対策の推進と「駐輪・駐車秩序正常化キャンペーン」による啓蒙運動を実践します。
「玉ちゃんバス」南ルートの実現に努めます。
- (9) 玉川学園地区社会福祉協議会の運営を協働します。
全ての住民が、地域の福祉課題を話し合い、助け合う活動を実践します。
- (10) 「玉川学園こすもす会館」「玉川学園さくらんぼホール」の運営は関係自治会と協働し、その中核として円滑な運営に努め、広く会員の利用促進をはかり地域コミュニティの場として寄与するよう努めます。
- (11) 玉川学園・南大谷地区協議会の活動を推進し、諸団体と情報交換を密にして地域特有の課題に取り組み、住みやすい住宅地域としての発展をめざします。

世代間の地域交流と さりげない支えあいのある 住みよいまちをめざして

会長 鎮目 義雄



緑と起伏に富んだ玉川学園地域の住宅街も、高齢化の進展による成熟期の後、若い世代の転入による三世代の新鮮な交流の構築と、さりげない支えあいによる安心安全なまちを引き続き維持していくことが大きな課題となっております。

皆様方のご理解ご支援をいただき、手を結んで活動を進めていきたいと思っております。

も極力抑えるよう努めたいと思っております。

3、支えあう共助のまちをめざして

少子高齢化の進むこの地域で、気軽に手を差し伸べ支えあう暖かいまちを目指し、地区社会福祉協議会や地域福祉団体と協働して、高齢者、乳幼児を抱える家族、学童生徒の交流の場の準備、支えあいに努めます。

4、地域の文化を重んじ、交流を深める活動

文教地区玉川学園地域の自然環境、文化を生かし、地域の方々の交流を通じた輪の広がりを目指して、文化部、青少年部、成人部、高齢者部が地域に合った活動を進めます。さらに、商店会の夏祭り、小中学校の児童生徒のフラッグアート展、秋祭り、難まつり、桜まつりへの支援・協力など、地域の活性化、世代間交流の広がりに努めます。

5、住みよい緑と起伏のある景観に富むまち

玉川学園、東玉川学園、南大谷地域は自然環境に恵まれた住宅地域として共通の認識と

課題を持ち合わせ、地区町内会自治会連合会も、昨年度より、玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会として、十一町内会自治会が共通課題に取り組むよう努めています。今年度さらに地域の諸活動団体や公的機関とも連携し市役所市民協働推進課の支援のもと、地域の課題の協議・取り組みに関係団体・部所が協働して行えるよう、玉川学園・南大谷地区協議会の設立に向け準備を進めております。

地域の課題に手を結び、支えあう取り組みを進めたいと思っております。今年度もみなさまのご理解ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

6、広報活動の広がり

地域の課題取り組みについては、地域の実情をよく認識し、共通の課題としてみんなで協議しすすめていくことが大切です。「町内会だより」「町内会広報」につづき、「ホームページ」の充実に努めます。

地域の情報交換、意見交流が深まればと思

副会長の抱負

副会長 (玉南連・交通問題担当) 松香 光夫

この2年間は副会長という立場でした。四〇〇世帯を束ねる立場ということになると、何があっても(直接接する)ことをしているわけではありませんが(日々忙しいという)が実感でした。家族からは「ボランティアは過労死しないでね」と冷やかされて(いや、励まされて、かな)きました。

今年になつて三つのことを述べます。

一つは玉南連。これは別項をご覧ください。

二つめは「玉川学園交通問題協議会・玉川学園コミュニティバス推進委員会」です。玉南連にさらに近隣の自治会等と組んで、町田市、小田急バス(株)と組織している協議会では、玉ちゃんバスの運行を行っています。

最近では懸案の南ルートに関する問題に取り組んでおり、年度内の運行開始に向けて最後の階段を登っています。

三つめは「玉川学園・南大谷地区協議会設立準備会」です。地域の課題は地域で解決に取り組むという姿勢で、町内会を初め、色々な団体が地域で活動して

副会長 (広報部担当) 淵 倫彦

手始めに現在の状況を知らため、標記の組織が「我がまち玉川学園・南大谷」という冊子を作りました。各種活動団体の状況が分かる冊子を町内会事務所配布しています。関心をおもちの方はぜひご連絡ください。

副会長 (主に福祉面担当) 斎藤 三夫

二年間広報部を担当させていただきましたが、町内会の何たるかがまだよく理解できません。本年の総会で副会長に指名されました。少子高齢化という、将来に期待が持てない時代の町内会活動はいかにあるべきか。このとてつもない難問を意識しながら、さしあたりは、与えられた任務(さくらんぼホール事務長、第四地区地区長)と組織している協議会

副会長 (兼総務部長) 中村 隆一

方々を支え共に生きる「共生・共住」の取組みを広げていきたい、と考える方々も大勢おります。

このたび主として福祉面に関する副会長の役割を拝命し、これまでなかなか取り組めなかつた領域に押し寄せ「超高齢化時代」、この町内の高齢者の方々を皆で「支え合う」機運を高め、根付かせていきたい。それが私の願いです。

そのためには、玉川学園・東玉川学園を所管エリアとする「町田第三高齢者支援センター」や「玉川学園地区社会福祉協議会」へ地区

東玉川学園の我が家から玉川学園前駅に向かって尾根筋の道を歩くと、はるか西の方には大山に連なる丹沢山塊が、そして七丁目ぐいす坂まで来ますと、正面に秩父の峰々が連なる風景が広がります。周りには豊かなみどり

昨年年度まで防犯防災部長を担当してまいりましたが、本年度からは副会長と総務部長を兼務することとなりました。総務部というのは、窓口が広く何でも対応しなければならぬ極めて多忙な部門だと思われま。当町内会各事業部(8部)との調整や対外折衝が主な業務となりますが、各事業部が動き易いよう、そのお膳立てをうまく整えたいと思っております。

また、今年度の総会においてご承認をいただいた「パソコンの交換」につきましては既

社協)、桜実会などとしつかり連携し、見守りや、世代間交流、同世代の交流、生活支援など地道な取り組みが各地区に広がるべく努力してまいりたいと思っております。

高齢者の方々の居住状況や生活状況の把握がままならぬ中、「支え合い」の取り組みを進める困難さは伴いますが、見守りアンケート調査の実施を市に依頼するなど、まずは第一歩を踏み出す。そこからのスタート、皆様のご協力をお願い申し上げます。

存町内会保有のPCは7/8年前に導入したものであり、保存されているデータも満タんでパンク寸前の状況であります。「データ」の整理と、手書きの経理システムを「PC化」に改善するためPCに精通した方々のご支援をいただきながら準備作業を進めております。平成27年度からは新しいシステムで事務の簡素化が期待されます。慣れない総務の担当であります。今後とも何卒よろしくお願いたします。

部長さんの26年度の抱負

防犯防災部

部長 服部 知行

今年度から、防犯防災部を担当することになりました。

今年度は、自主防災隊、防犯委員の皆様を中心に、各地区の地区長、支部長さんの力を借りながら、地区での防犯防災活動を活性化させたいと思います。

① 防犯パトロールについて

有志の人が集まり、マイクでの防犯呼びかけと空家や一人住まいのお宅の見守りを行い、道路周辺のゴミ拾いの環境パトロールも同時に行います。近況を話し合い、四季折々の町のたたずまいを楽しみながらの小一時間の散歩で健康アップに。自分の住んでいる町でも、初めて通る道もあり小さな発見もある、楽しい時間です。多くの人の参加をお待ちしています。

小宮信夫著「犯罪は『この場所』で起る」(光文社新書)によると、犯罪者は犯罪の機会を狙っているが、「人の眼」を大いに気にしている。
・犯罪の起こりやすい場所(町)は「入りや

加されるようお願いいたします。

すく、見えにくい場所、ゴミや落書きが多く汚い場所、空家や留守宅が多い場所。
・犯罪の起こりにくい場所(町)は「入りにくく、見えやすい場所、ゴミや落書きが少なく清潔な場所、空家や留守宅が少ない場所。

② 防災避難訓練について

この点からも、防犯パトロールの犯罪抑止効果は大変大きいと言われています。また「家の周りの清掃」「庭の手入れ」「井戸端会議」「犬の散歩」「門灯、玄関灯の終夜点灯」等も犯罪防止に効果があります。

東日本大震災から三年余りが過ぎ、少しずつあの衝撃が忘れられようとしています。震災はいつ起こるか予測は出来ませんが、必ず起こることは間違いありません。この地域の被害を想定し、対策を準備して置くことの重要性を忘れてはいけません。

訓練は数多く体験することが重要ですので、一人でも多くの方が参

環境部

部長 徳力 幹彦

なるのがスタンドパイプです。このための訓練の機会を多く持ち、一人でも多くの方が操作出来るようになりた

⑤ 各地区での救急救命訓練実施について

心肺蘇生やAEDの

1 環境部幹事会
適宜実施して環境関係の諸問題を検討します。

2 環境委員会

町内会の各班から選出された環境委員の集

③ 携帯無線機の活用

一昨年より配備された携帯無線機は、町内

④ スタンドパイプの活用

スタンドパイプは、昨年各地区に二台ずつ

が来る事は、期待出来ません。その際に力と

取扱いはそれほど難しいことではありません。定期的に訓練予定を立て、多くの人が実際に体験する機会を持つよう

⑤ 各地区での救急救命訓練実施について

心肺蘇生やAEDの

5 善意の傘
各環境委員が、1週間毎に、玉川学園前駅

6 資源物不正収集

資源物(新聞、雑誌、段ボール、紙パルプ、

7 資源物集積所

み看板、カゴの設置

8 犬・猫の糞尿

資源物の設置状態、資源物の回収日の厳守、ピ

する問題、および地域

糞尿が問題になる箇所に貼付する看板を町

9 憩の椅子

憩の椅子を増やす

11 掲示板の交換
現在、17カ所に町内

12 ごみカレンダー

今年度のごみカレンダーは、業者に依頼し

13 違法広告除却

違法広告除却員(市

14 建築協約の仲介

建築業者と近隣住民、

玉川学園地区の桜な

経理部長

部長 種市 邦朗

経理部の平成25年度

平成26年度は資源回

青少年部

部長 大山 憲一

初めて青少年部の部

玉川学園・南大谷地

町田市の青少年健全

育成玉川学園地区委員

12月には、「クリスマス

3月には、「餅つき

高齢者部

部長 菊地 隆男

敬老の日に毎年行われ... 敬老の日に毎年行われ... 敬老の日に毎年行われ...



澤田成珠さん

線のアトラクション等... 線のアトラクション等... 線のアトラクション等...

また、高齢者部では... また、高齢者部では... また、高齢者部では...

成人部

部長 田中 伸幸

した。そこで本年は、... した。そこで本年は、... した。そこで本年は...

成人部への配属が決... 成人部への配属が決... 成人部への配属が決...

高齢化社会を迎え... 高齢化社会を迎え... 高齢化社会を迎え...

ところが、成人部の... ところが、成人部の... ところが、成人部の...

役所いきいき健康部... 役所いきいき健康部... 役所いきいき健康部...

この度、玉川学園町... この度、玉川学園町... この度、玉川学園町...

関係自治会連合機... 関係自治会連合機... 関係自治会連合機...

これら諸行事の準備... これら諸行事の準備... これら諸行事の準備...

静、状況判断力に富... 静、状況判断力に富... 静、状況判断力に富...

が、年齢差もさること... が、年齢差もさること... が、年齢差もさること...

文化部

部長 岸川 和正

の出発から解散まで... の出発から解散まで... の出発から解散まで...

静、状況判断力に富... 静、状況判断力に富... 静、状況判断力に富...

今年度は、文化部長... 今年度は、文化部長... 今年度は、文化部長...

町内会活動をより一... 町内会活動をより一... 町内会活動をより一...

文化部長の峰岸さん... 文化部長の峰岸さん... 文化部長の峰岸さん...

文化都市に相応しい... 文化都市に相応しい... 文化都市に相応しい...

役員の方々と初... 役員の方々と初... 役員の方々と初...

関係自治会連合機... 関係自治会連合機... 関係自治会連合機...

これら諸行事の準備... これら諸行事の準備... これら諸行事の準備...

役員の方々と初... 役員の方々と初... 役員の方々と初...

平成26年度 役員・幹事

Table listing members and officers for various departments like 会長, 副会長, 総務部長, etc.

関連団体並びに施設

玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会... 玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会...



さくらんぼホール

さくらんぼホールは、東京都が設置し、地域住民から選ばれた施設委員会が運営する中規模集会施設です。五月二〇日の施設委員会で、次の方々が本年度の役員に選出されました。

- 委員長 鎮目義雄(玉)
- 副委員長 福井愁介(一)
- 副委員長 平泉利廣(桜)
- 副委員長 玉木信雄(興)
- 副委員長 渡辺伸一(松)
- 事務局長 淵 倫彦(玉)
- 会計 藤本義信(玉)
- 会計 小林通子(一)
- 書記 松香光夫(玉)
- 書記 大留由佳子(玉)
- 幹事 菊地隆男(玉)
- 幹事 内藤恵子(玉)
- 幹事 宗形敏恵(興)
- 監査 小暮十三(一)
- 監査 中本剛司(興)

ご退任の方々お疲れ様でした。感謝申し上げます。

- (玉) 玉川学園町内会
- (一) 第一住宅自治会
- (桜) 桜ヶ丘自治会
- (興) 興人自治会
- (松) 松風台自治会

玉川学園地区
社会福祉協議会
本協議会は、玉川学園地区の福祉関係二十五団体と、町内会・自治会とて構成される「福祉で街づくり」を目標とする会で、町田市で最初の地区社協として発足しました。

五月十八日の総会で次の方々が本年度の理事・監事に選出されました。

- 理事 鎮目義雄(玉・自治会連合会)
- 三浦光利(玉)
- 齋藤三夫(玉)
- 松香光夫(町田YMC A)
- 井上宮子(たまり場・7)
- 高見澤邦郎(芝生の会)
- 一石靖江(町田第二地区民生児童委員協議会)
- 一番ヶ瀬伸子(町田第3高齢者支援センター)
- 内田延子(NPO法人子育て支援タグポート)
- 小林君江(東玉川学園会食お楽しみ会)
- 岡田榮子(地域住民)
- 勝木勇夫(地域住民)
- 高柳恒忠(地域住民)
- 小林多恵子(地域住民)
- 大野光子(地域住民)
- 浜崎タキ(地域住民)
- 岩崎克己(NPO法人市民後見かわせみの会)

監事 半澤芳友(地域住民)
市村義明(町田ソーシヤルメディア研究会)

地区長さんに聞く、町内会の仕事

第一地区 (緑ヶ丘A、B、玉園台、新玉園台)

地区長 種市 邦朗

平成26年度の地区活動も4月20日の定期総会を経てスタートしました。現在5支部会員数は573名です。地区の会議は年間を通して奇数月の第三土曜日 午後1時30分よりさくらんぼホールで行なっています。町内会関係と自主防災隊関係の審議を行なっています。町内会関係は総会に次ぐ決議機関の幹事会における審議事項を報告し確認をしております。自主防災隊関係は防災委員会・隊長会等の審議事項を報告し確認しております。10月中旬に独自の防災訓練を消防署のご指導



第1地区防災訓練

昭和のはじめに、東京大神宮(千代田区飯田橋)のすぐ近くから、当地に引越してきまじい。幼児なりに、ずいぶん田舎にきたなあ、と思ったものです。時の流れとともに、缶蹴りや草野球に興じた森や空き地は、徐々に瀟洒な家、マンションなどに姿を変えていきました。それでも、移り住んだ当初の牧歌的な雰囲気は、今なお、そこかしこに脈々と息づいているように思っています。

先輩である前地区長から引き継いだことを着実に取り組みながら、新たな問題点に留意し、解決を図るよう心がけます。そのためには、地区役員はじめ支部の皆様のご理解、お力添えが何よりも欠かせません。

昨年までの二年間、防犯防災部長と当地区長を兼務してまいりましたが、本年度は副会長と総務部長さらに当地区長と一人三役を務めることとなりました。町内会役員は、このように一人でも何役も兼務している方がおられますが、これは他に役員を引き受けて下さる方がおられないので、やむを得ず引き受けているに過ぎません。誰でも、「定年後のバラ色の人生」を犠牲にして、全くのボランティア活動に積極的に取り組む方はおられないと思いますが、引き受けた当人にとっては、肩に大きな負担が掛ります。皆さん！この一部の役員に集中している現状を少しでもご理解いただき、町内会の多くの方々が快く役員等(町内会幹事・地区長・支部長・防災および環境委員等)を引き受けて

第三地区 (朝日ヶ丘、新玉園台、学園台、南学園台、南ヶ丘)
地区長 赤松 賢一

下さる環境を作りたいと、念じております。役員を敬遠する方が多ければ多いほど、前任者は留任させられることとなり、特定の人による長期間の町内会活動は偏りやマンネリ化したものとなり、町内会の前進はないと言っても過言ではありません。そういう方は、ぜひご自分から率先して活動していただき、「人任せ」にならないように……人が代われば現状の役員が思いもつかなくなった「新しいご意見」

モス町内会ですが、コミュニティ・バスを実現させた活動等について、他の町内会や自治会から支援を求められたり、また敬老会の町内会主催や資源ごみの受託等により町田市役所からも相応の評価を得ております。しかし、内部から見ると課題も山積みしており、中々思うように捗らないケースも見られます。どうか皆さん、町内会活動に積極的に参加をして下さい！そして、自ら役員を経験していただき、新しいご意見を頂戴したいと思っております。



総合防災訓練



スタンバイブ

平成 25 年度一般会計収支決算報告書

自平成25年4月1日
至平成26年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	25 年度予算	25 年度実績	摘 要
前年度繰越金	5,252,268	5,252,268	
町内会費	8,000,000	8,054,770	年会費 2,000 円 / 3 ヶ月 500 円
預金利息	0	1,346	
市・補助金	823,800	873,800	町内会世帯割 均等 12,000 円 + 200 円 × 4,059 世帯、掲示板新設 50,000 円
その他の収入		135,950	
預り金		180,000	落語会入場料 180 人分預り金
合 計	14,076,068	14,498,134	

支出の部

(単位:円)

科 目	25 年度予算	25 年度 3 月	摘 要	
総 務 関 係 費	消 耗 品	100,000	102,366	事務用品 他
	光熱給水費	150,000	99,374	電気 ガス 水道料金
	通 信 費	580,000	574,757	支部長, 役員, 事務所の電話代 はがき 切手代
	交 通 費	70,000	45,540	諸交通費
	交 際 費	280,000	160,950	市町内連合会費 祝い金 他
	会 議 費	430,000	373,058	支部長会・地区会・その他の会議費
	備 品 費	550,000	439,740	印刷機・複写機リース料 パソコン維持費 他
	研 修 費	350,000	303,990	支部長研修会
	人 件 費	1,700,000	1,586,255	事務員給与
	図書印刷費	400,000	428,111	印刷用原紙・インク・用紙代金
	保 険 料	40,000	34,160	事務所火災保険料
	雑 費	200,000	203,950	回覧配達料 貸金庫使用料 他
	慶 祝 費	110,000	104,000	新入学児童へのお祝い @ 2,000 円
弔 慰 金	200,000	210,000	弔慰金 @3,000 円	
運 営 費	160,000	108,153	各部部会 他	
計	5,320,000	4,774,404		
事 業 部	広 報 部	760,000	565,467	広報 町内会だより発行 ホームページ 他
	防犯防災部	380,000	295,846	防災体験学習 防災訓練 他
	環 境 部	400,000	409,783	資源回収活動 施設見学 他
	高 齢 者 部	700,000	518,430	敬老会 他
	成 人 部	430,000	406,512	日帰り親睦バス旅行 健康づくりウォーキング 他
	青 少 年 部	240,000	220,449	クリスマスの集い もちつき体験会 他
	文 化 部	250,000	203,299	講演会 他
計	3,160,000	2,619,786		
地 域 助 成 金	交通安全協会	10,000	10,000	町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000	玉川学園交通問題協議会
	会食サービス	60,000	60,000	在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000	町田第五小学校校庭開放運営委員会(夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000	玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子供会
	子どもまつり	70,000	70,000	玉川学園地区委員会
	計	265,000	265,000	
予 備 費	5,331,068	307,750	掲示板・回覧用ビニールネットケース・消防団祝い金	
支 出 合 計	14,076,068	7,966,940		
収支差引残高		6,531,194		
合 計	14,076,068	14,498,134		

平成26年度一般会計予算

自平成26年4月1日
至平成27年3月31日

収入の部

(単位:円)

科目	25年度実績	26年度予算	摘要
前年度繰越金	5,252,268	6,531,194	現金 79,455 + 銀行 6,451,739
町内会費	8,054,770	8,000,000	年会費 2,000 円
預金利息	1,346	0	
市・補助金	873,800	819,200	町内会世帯割 均等 12,000 円 + (200 円 × 4,036 世帯)
その他の収入	135,950	0	80 年誌
預り金	180,000	0	落語会収入 180 人分預かり
合計	14,498,134	15,350,394	

支出の部

(単位:円)

科目	25年度実績	26年度予算	摘要	
総務関係費	消耗品費	102,366	100,000	事務用品 他
	光熱給水費	99,374	150,000	電気 ガス 水道料金
	通信費	574,757	600,000	支部長, 役員, 事務所の電話代 電波利用料 はがき 切手代
	交通費	45,540	80,000	諸交通費
	交際費	160,950	280,000	市町内連合会費 祝い金 他
	会議費	373,058	500,000	支部長会・地区会・その他の会議費
	備品費	439,740	900,000	印刷機・複写機リース料 パソコン維持費 パソコン購入費 他
	研修費	303,990	400,000	支部長研修会
	人件費	1,586,255	1,700,000	事務員給与
	図書印刷費	428,111	500,000	印刷用原紙・インク・用紙代
	保険料	34,160	40,000	事務所火災保険料
	雑費	203,950	300,000	回覧配達料 貸金庫使用料 他
	慶祝費	104,000	200,000	新入学児童、新生児へのお祝い
	弔慰金	210,000	200,000	弔慰金
運営費	108,153	200,000	各部部会	
計	4,774,404	6,150,000		
事業部	広報部	565,467	815,000	広報 町内会だより発行 ホームページ 他
	防犯防災部	295,846	400,000	防災体験学習 防災訓練 他
	環境部	409,783	400,000	資源回収活動 施設見学 他
	高齢者部	518,430	600,000	敬老会 他
	成人部	406,512	450,000	日帰り親睦バス旅行 健康づくりウォーキング 他
	青少年部	220,449	240,000	クリスマスの集い もちつき体験会 他
	文化部	203,299	250,000	講演会、落語会 他
計	2,619,786	3,155,000		
地域助成金	交通安全協会	10,000	10,000	町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000	玉川学園交通問題協議会
	会食サービス	60,000	60,000	在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000	町田第五小学校校庭開放運営委員会(夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000	玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子ども会
	子どもまつり	70,000	70,000	秋の子どもまつり実行委員会
	計	265,000	265,000	
予備費	307,750	5,780,394	掲示板 他	
支払合計	7,966,940	15,350,394		
次年度繰越金	6,531,194	0		
合計	14,498,134	15,350,394		

「誰でもが、いつでも、助けて」と言えるまち